

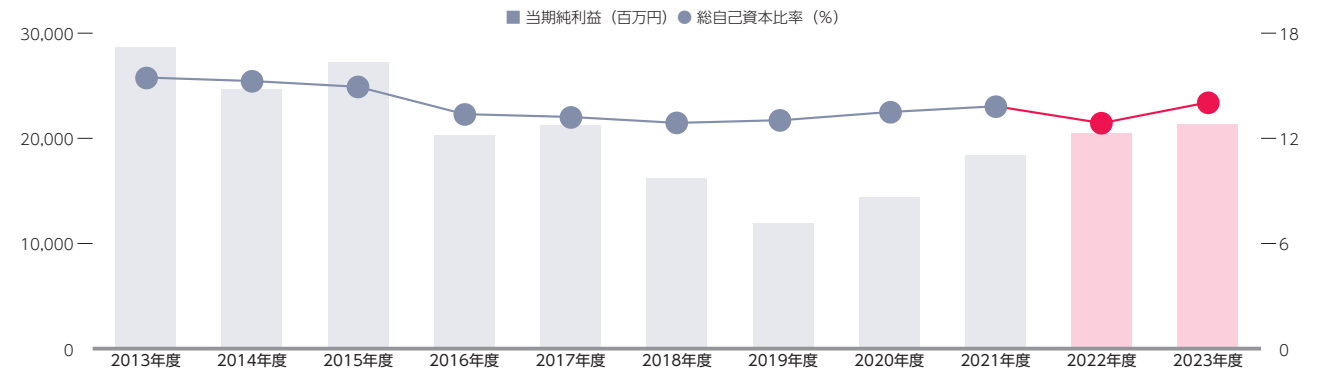
競争優位の源泉

当社グループは創業以来の歴史を通じて培ってきた財務・非財務資本を競争優位の源泉として価値創造に取組んでいます。(自然資本については、P26をご参照ください)

財務資本 ～安定した財務基盤～

当社の総資産（連結）は約11兆円、連結ベースの当期純利益（親会社株主に帰属する当期純利益）は213億円となっており、地方銀行の中でも上位の資産規模と相応の収益力を有しています。また、総自己資本比率（連結）は14.05%、不良債権比率（中国銀行単体）は1.79%と2%を下回るなど、高い健全性を維持しています。お客さまとの永年の関係性により築き上げた健全性と安定した財務基盤という強みを活かし、地域の発展のために資本の活用を積極化していく方針です。

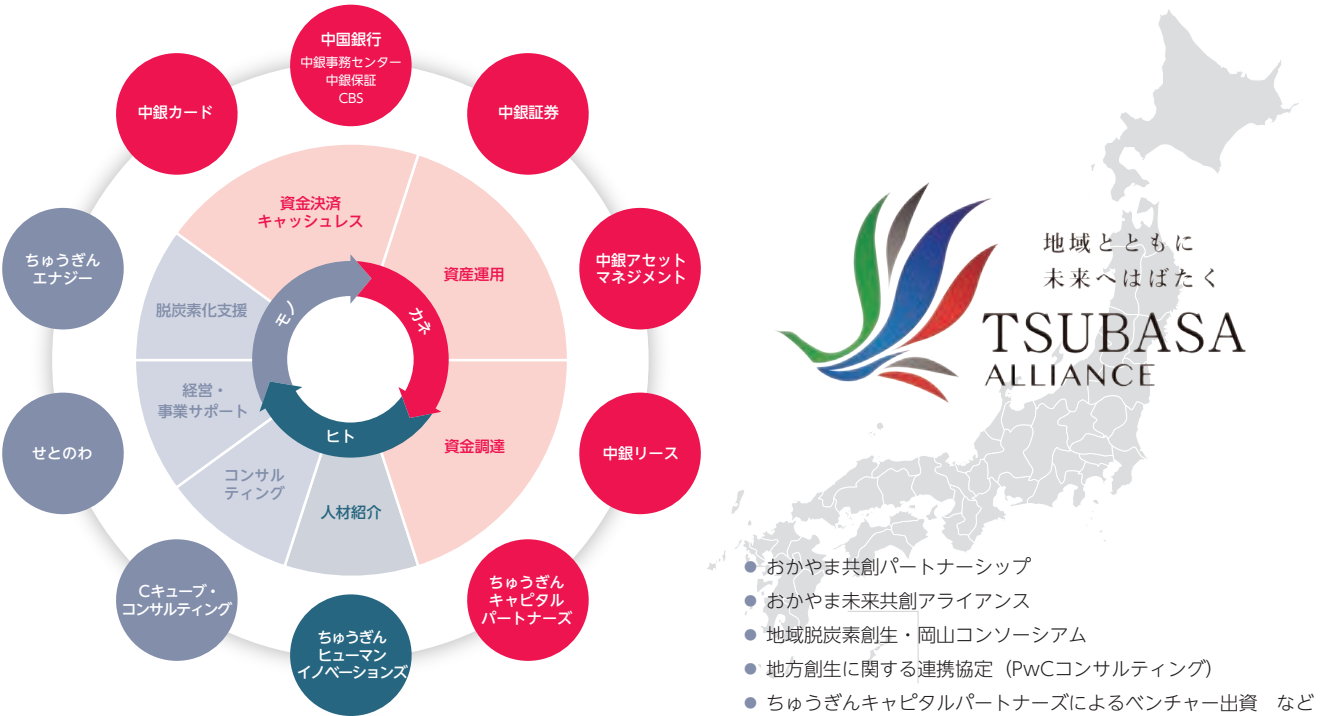
● 総自己資本比率と当期純利益の推移（連結ベース）



※ 当社設立以前（2022年度以前）は 中国銀行の総自己資本比率および当期純利益を表示

知的資本 ～幅広いソリューションメニュー・社外との積極的な連携～

当社グループは、銀行・リース会社・証券会社・カード会社・戦略系コンサルティング会社など、計13社により構成されています。このグループ総合力を活用し、お客さまの多様なニーズや社会課題にグループ全体で寄り添い、最適なソリューションの提供をおこなっています。また、地銀最大規模の広域連携「TSUBASAアライアンス」をはじめとし、異業種も含めたさまざまなステークホルダーとの積極的な連携を通じ、新たな価値の共創を目指しています。



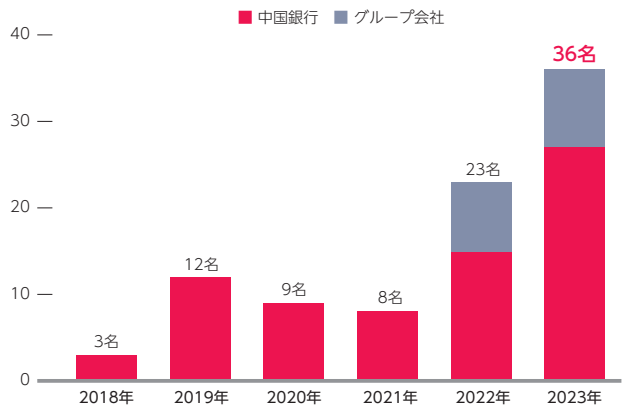
人的資本 ～高い専門性を有する多様な人財～

弁護士等の士業、デジタル・ICT関連業務経験者、大手コンサルファーム出身者など、各方面の専門スキルを持った人財を金融機関以外からも積極的に採用しています。また、選択型のスキル階層別研修や休日を利用した「志学塾」、社外研修派遣、若手社員の外部出向等を積極的に実施するなど、従業員のスキル向上に取組んでおり、多様化・高度化するお客さまニーズに対応できる高い専門性やスキルを兼ね備えた人財が活躍しています。

● 公的資格取得者数

中小企業診断士	58名	宅地建物取引士	328名
FP1級	242名	行政書士	21名
証券アナリスト	70名	キャリアコンサルタント	26名
弁護士	5名	情報セキュリティマネジメント	121名
公認会計士	2名	ITストラテジスト	7名
社会保険労務士	11名	プロジェクトマネージャー	10名

● キャリア採用者数推移

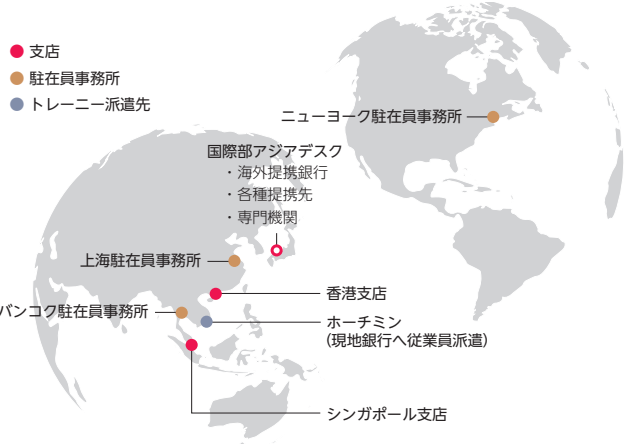


社会・関係資本 ～広域のネットワーク・高い取引シェア～

当社グループは、岡山県・香川県・広島県・兵庫県を中心とした広域のネットワークを有しています。そのネットワークを最大限に活用して、地域社会やお客さまの多様な課題に寄り添い解決にあたっています。アジアを中心に海外にも拠点を展開し、お客さまの海外ビジネスに関するサポートをおこなっています。本店を置く岡山県では40%を超える高い貸出金シェアを有し、県内トップバンクとして多くのお客さまとお取引をいただいております。また、古くから店舗網を有する備後地区（広島県東部）、四国地区（香川県・愛媛県の一部）においても、一定のシェアを有しております。



※人口は総務省「人口推計（2022年）」



貸出金シェア（岡山県）	46.0%
貸出金平残（中国銀行単体）	5兆7,536億円
預金シェア（岡山県）	51.3%
預金口座数	893万口座
総預り資産平残（中国銀行単体）	9兆2,249億円